

# 中津市 迫池ハザードマップ

## ■ため池ハザードマップについて

迫池ハザードマップは、地震や大雨等により決壊した場合に想定される浸水の範囲、避難経路、緊急連絡先等の情報を一枚の地図で示したもので、減災のために利用されるものです。

- ・避難所は中津市が指定する風水害指定緊急避難所及び風水害指定避難所を表示しています。
- ・緊急を要する場合にはがけ崩れ危険箇所以外の 高台に一時的に避難してください。
- ・到達時間については解析結果時間であるため、決壊パターンによっては早まる可能性があります。
- ・浸水深、浸水範囲については、実際の深さ、範囲と異なることがあります。地図に示した範囲以外でも河川の氾濫により浸水する可能性があります。

## ■中津市から提供される避難情報について

中津市では、次に示す通り、災害の発生等により住民の生命・身体に危険が及ぶと判断される場合には避難勧告、避難指示を発令します。

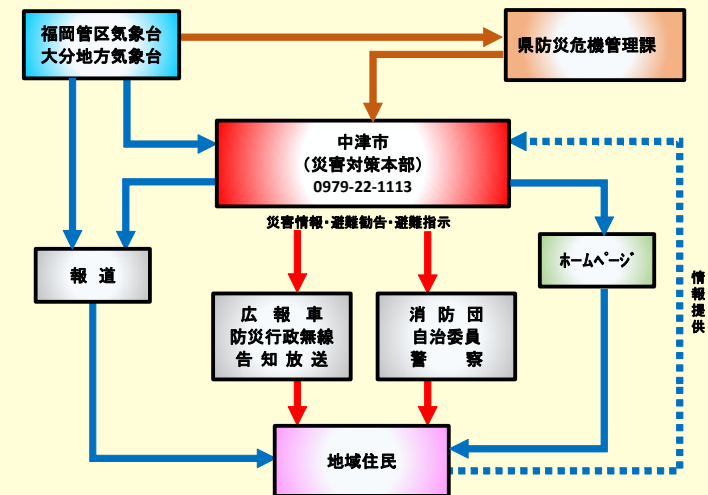
- (1)大雨、暴風、洪水の警報が発令され、避難を要すると判断される時。
- (2)河川が警戒水位又は特別警戒水位を突破し、なお水位が上昇のおそれがあるとき。
- (3)土砂災害警戒情報が発表され、山崩れやがけ崩れによる危険が切迫していると認められるとき。
- (4)津波警報が発表されたとき。
- (5)その他の踏査の状況から人命保護上必要と認められるとき。

### 〔風水害時の避難の勧告・指示の基準〕

前日まで雨量がない場合	当日の雨量が150mmを超え、時間雨量30mm程度の強い雨が降り始めたとき。
前日までの連続雨量が40mmから100mmあった場合	当日の雨量が100mmを超え、時間雨量30mm程度の強い雨が降り始めたとき。
前日までの連続雨量が100mm以上あった場合	当日の雨量が80mmを超え、時間雨量30mm程度の強い雨が降り始めたとき。

・土石流発生監視装置の各観測地点の実効雨量が警戒基準雨量、避難基準雨量を超過したとき

### ＜情報伝達経路＞

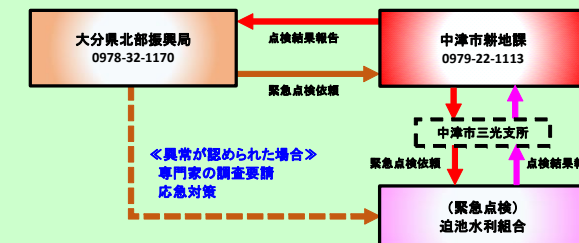


## ■緊急連絡先について

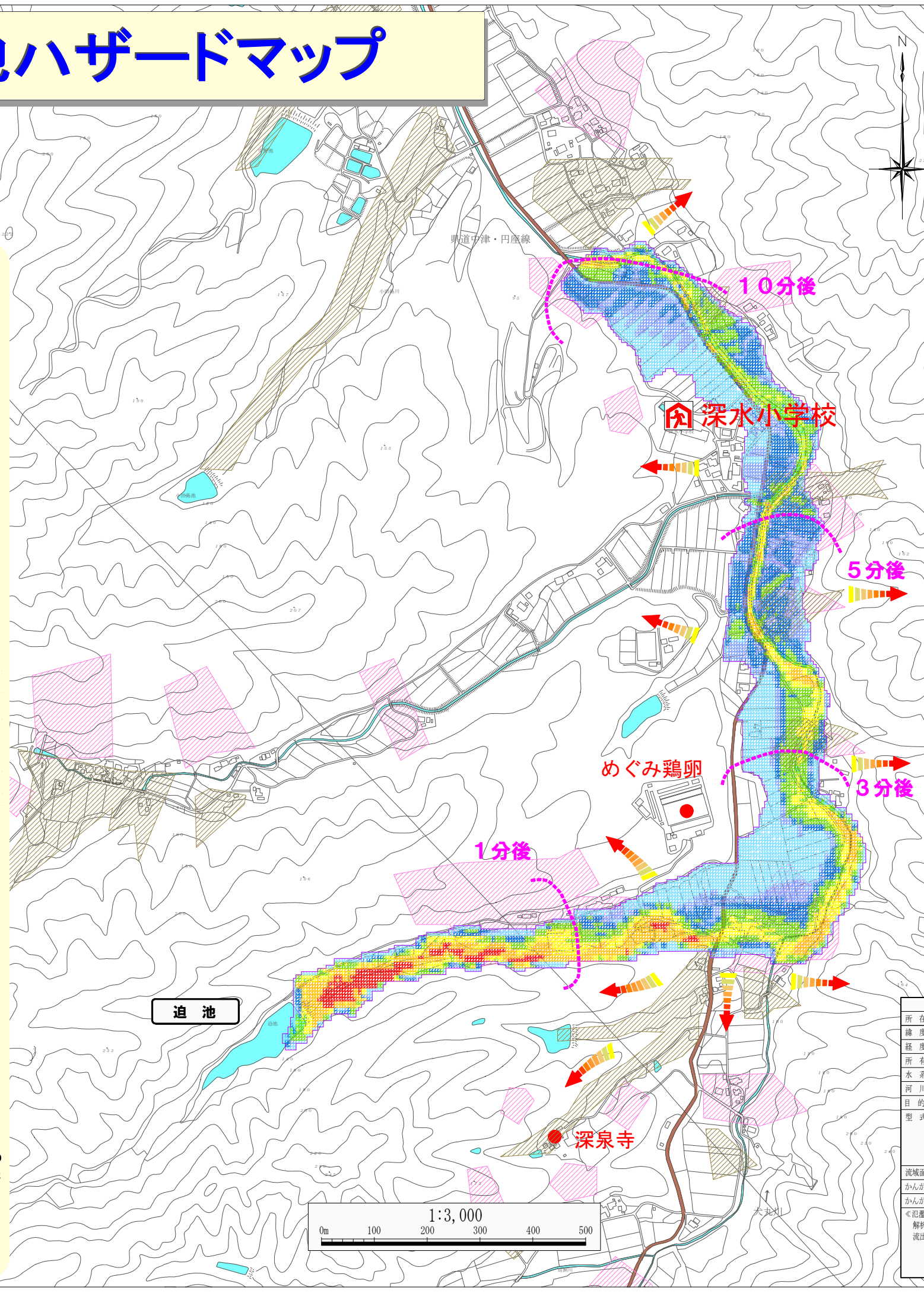
警察 110	消防 119	中津市役所(三光支所)	0979-43-2050
		中津市消防署(東部出張所)	0979-26-9222
中津市役所		0979-22-1113	
中津市消防本部		0979-54-2100	
中津警察署		0979-22-2131	

## ■迫池非常時の対応について

- ＜地震時＞  
**震度5弱以上**の地震発生時には速やかに目視による外観を点検  
 ため池管理者による点検  
 ①緊急点検(24時間以内、速やかに) ... 点検結果の報告 → 中津市耕地利課に連絡  
 ②継続点検(1週間後) ... 異常の発見 → 中津市役所耕地利課に連絡



- ＜降雨時＞  
**気象警報(大雨、洪水)**が発令され解除後にため池施設の状況について点検を実施  
 ため池管理者による点検 ... 異常の発見 → 中津市役所耕地利課に連絡



### ● 迫池地域の緊急避難場所

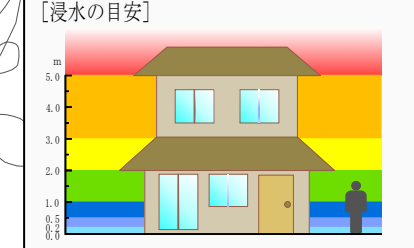
名称	所在地	電話番号
めぐみ鶏卵	中津市三光上深水949	43-5022
深泉寺	中津市三光上深水1450	43-5753

### 🏠 迫池災害時避難場所(常設)

名称	所在地	電話番号
深水小学校	中津市三光上深水75	43-2719

### 凡例

5.0m以上	■
最大浸水	■
3.0m以上～5.0m未満	■
2.0m以上～3.0m未満	■
1.0m以上～2.0m未満	■
水	■
0.5m以上～1.0m未満	■
深	■
0.2m以上～0.5m未満	■
0.2m未満	■



施設名 迫池	
所在地	大分県中津市三光上深水
緯度	北緯 33° 29' 27"
経度	東経 131° 15' 22"
所有者	迫池水利組合
水系	西狭川支流
河川名	迫池
目的	農業用水
型式	アーサダム(均一型)
堤高(m)	12.4m
堤長(m)	57.0m
総貯水量(m <sup>3</sup> )	72,000m <sup>3</sup>
流域面積(km <sup>2</sup> )	0.853km <sup>2</sup>
かんがい受益面積(ha)	6.0ha
かんがい戸数(戸)	14戸
＜氾濫解析手法＞	
解析モデル：二次元不定流モデル	
流出量 (q1) 農地防災事業便覧方式 $Q = 4.5H^{2.5}$	
(q2) 洪水吐設計洪水量	
$Q = q1 + q2 = 2,436.50 + 15.50 = 2,452.00 \text{ m}^3/\text{s}$	

洪水到達時間	→
指定緊急避難場所	🏠
地域の避難場所	●
避難方向	→
がけ崩れ危険箇所	■
土石流危険箇所	■

